

平成 27 年 3 月 11 日

新移動 A T M 車両を導入

— 第 3 回国連防災世界会議 (仙台) でサービス開始 —

株式会社セブン銀行（以下セブン銀行、東京都千代田区、代表取締役社長 二子石 謙輔）は、このたび、災害時等にお客さまの生活を支援する「新移動 A T M 車両」を導入しました。

2011 年 3 月の大震災後、セブン銀行は A T M の営業再開に相応の時間が必要な地域へ、A T M サービスを提供する移動 A T M 車両を 3 台派遣し、被災地のお客さまの生活を支援しました。その際、お客さまから寄せられたご意見を反映し、移動 A T M 車両をさらに使いやすく、場所を選ばずサービス提供できるように新調しました。

なお、新移動 A T M 車両は、平成 27 年 3 月 14 日（土）から 18 日（水）までの 5 日間、仙台市において開催される「第 3 回国連防災世界会議」において、実際に A T M サービスを提供していきます。



以上

新移動ATM車両の概要

●バリアフリー対応

新移動ATM車両は、新機能「ATMスライドシステム」により、ATMを車両の外に設置できます。従来の移動ATM車両は、お客さまに車両の中に入り込んでいただく必要がありましたが、より使いやすくなりました。

(悪天候時は、車両中でのご利用となります。)

●電源がないところでもATMサービス提供が可能

ATM専用バッテリーと発電機を常備しており、電源がないところでもATMサービスの提供が可能です。

●駐車場1台分程度のスペースでも設置可能

一般的な駐車場の1台分程度のスペースがあれば、設置できます。

以上